






安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、**警告**、**注意**の表示で区分して説明しています。表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

-  絶対に行わないでください。
-  必ず指示に従って行ってください。

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの			
 禁止	引火する危険のある雰囲気で使用しない。 (ガソリン・可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・可燃性粉じんのある所で使用しない) (火災の原因)	 禁止	器具取付けの際は電線を挟まない。 (絶縁不良により感電・火災の原因)
	傾斜天井や、補強のない天井には取付けない。 (火災・落下の原因)		配線工事の際、電線の絶縁体にキズをつけない。 (絶縁破壊により感電・火災の原因)
	電源線を器具の外郭に直接触れさせない。 (過熱して火災の原因)	 厳守	施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規程に従い行う。
ライトユニット単体で使用しない。 (落下・感電・火災の原因)	必ず当社のMyシリーズ専用器具本体とライトユニットとの組合せで使用する。 (落下・感電・火災の原因)		

注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの			
 禁止	高温 (35℃を超える)、高湿度 (85%RHを超える)、粉じん、機械工場などの油煙のある場所、強い振動・衝撃のある場所で使用しない。(落下・感電・火災の原因)	 禁止	器具の外郭を天井内の造営材・ダクトに触れさせない。 (火災・感電の原因)
	天井埋込兼用器具です。 (指定方向以外の取付けは、火災・落下の原因)		表示された電源電圧以外では使用しない。 特に定格電圧の90%以下の電圧使用は、電源ユニットの短寿命、故障となります。(火災・感電の原因)
	腐食性ガスやオゾンが発生する場所で使用しない。 (劣化による落下の原因)		器具のノックアウトを外す場合はドライバー等により電線を傷つけない。(絶縁不良により感電・火災の原因)
	器具を乾燥不十分なクロス貼り・コンクリート面には取付けない。 (絶縁不良やさびにより感電・落下の原因)		狭い箱のような中で使用しない。また、器具を隠して使用する場合は、放熱を妨げない。 (器具が過熱して火災の原因)
	屋外、水や湿気のある場所、軒下・開放型駐車場・ピロティ等の雨線内で使用しない。(火災・感電の原因)		直射日光の当たる場所で使用しない。 (変色・変形・火災の原因)
風が吹く場所で使用しない。(落下の原因)			

お願い

- 周囲温度は5～35℃の範囲で使用してください。
- 温泉地など、硫黄成分を含む腐食性ガスやオゾンが発生する場所では使用しないでください。また、一般屋内でも器具周囲に硫黄成分が存在する場所では使用しないでください。光学特性に不具合が発生する原因となります。
- 油煙のある場所では使用しないでください。光学特性が低下する原因となります。
- 防犯カメラ等を使用する場合は、フリッカー対策仕様のカメラを使用してください。
- 電源スイッチに片切スイッチを使用する場合、片切スイッチを電源の高圧側に設置してください。200V電源を使用する場合は両切スイッチを使用してください。消灯時に微発光する原因となります。

知っておいていただきたいこと

- 商品監視システム (防犯センサー) の一部の機器は電源ユニットの周波数と干渉して誤動作する場合がありますので、事前に商品監視システムのメーカーにご確認ください。
- 電力線搬送を使用した機器と電源を共用すると、電力線搬送機器が正常に作動しない場合があります。
- 電源事情のわるい場所では、LEDがちらつく場合があります。
- バーコードリーダーを器具付近で使用した場合、読み取り感度が鈍くなる場合があります。事前確認することをおすすめします。
- 誘導及び空間波無線に対する影響
使用周波数が数百kHzの誘導無線 (同時通話システム) 及び数百MHzの空間波無線の場合、雑音が入ることがありますので、事前確認することをおすすめします。100V電源の場合には、接地工事することにより低減できる場合があります。

保証とアフターサービス 保証とアフターサービスは、器具本体とライトユニットに適用されます。

- 無償修理**
照明器具の商品納入日より1年間、また照明器具に内蔵されているLED光源・電源ユニットは3年間です。
※保証期間と保証内容についての詳細はカタログを参照ください。
- 無償提供**
LED光源・電源ユニットの故障による不点灯不具合につきましては、代替商品またはLED光源・電源ユニットを5年間無償提供させていただきます。
- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

異常時の処置 **警告** 煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切る。(感電・火災の原因) 煙が出なくなるのを確認して、工事店または下記連絡先にご相談ください。

この説明書は、再生紙を使用しています。

取扱い・修理のご相談は、**まずお買い上げの販売店・施工者・設備業者へ**

三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社
〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船 2-14-40

相談窓口 照明技術相談センター
0120-348-027 (無料)
受付時間 9時～17時 (土・日・祝日は除く)
FAX (0467) 46-8861

お買い上げの販売店等にご依頼できない場合は、ご相談窓口へお問い合わせください。



三菱LED照明器具

LED ライトユニット形ベースライト Myシリーズ 40形 埋込形

形名 **EL-LHB41900-YC** (190幅) **EL-LHB43000-YC** (300幅)

当社 My シリーズ専用器具本体とライトユニットの組合せで性能を満足します。

保管用

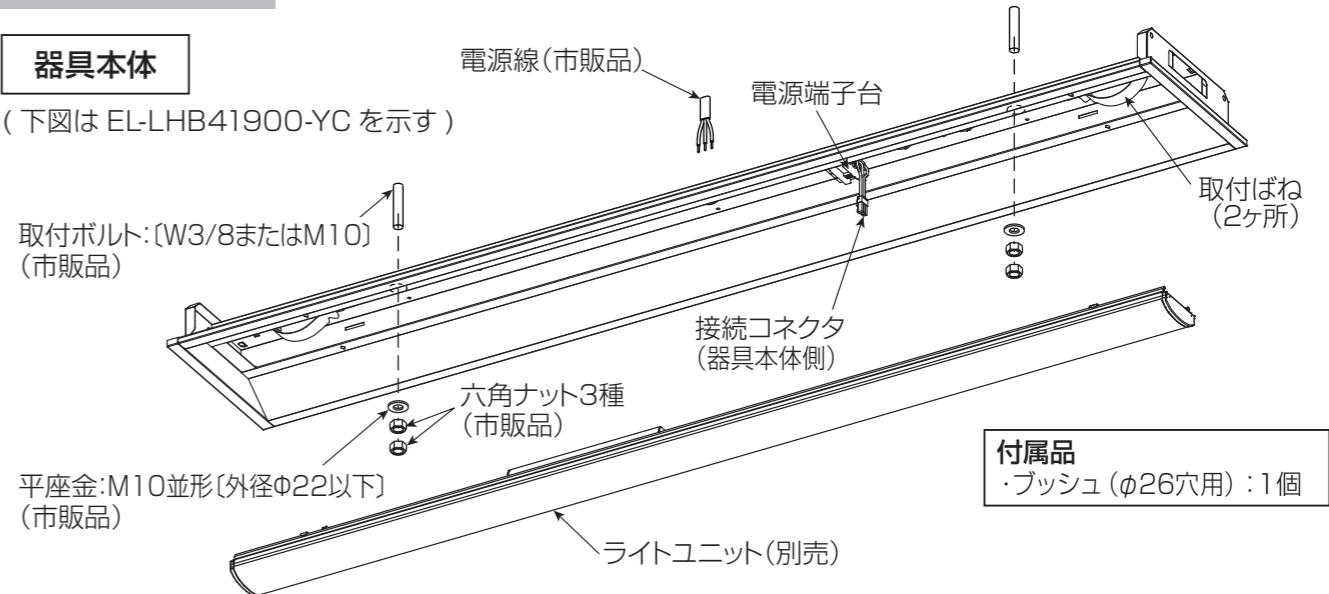
据付工事説明書 取扱説明書

- 施工の前に、この説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
- 取付工事の後、必ずお客さまにお渡しください。
- 電源周波数 50Hz、60Hz 共用形ですから、日本全国どこでも使用できます。

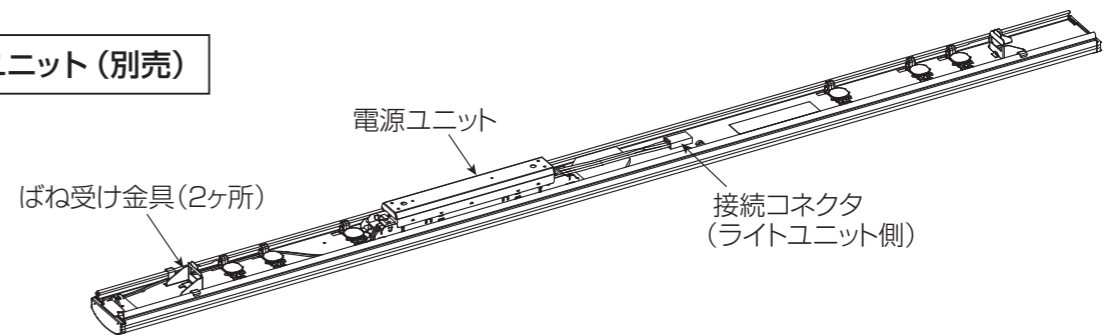
各部のなまえ

器具本体

(下図は EL-LHB41900-YC を示す)

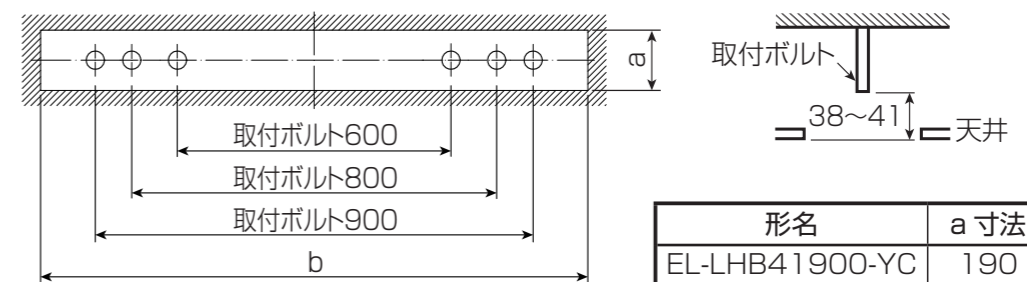


ライトユニット (別売)



取付穴

(単位 mm)



形名	a 寸法	b 寸法
EL-LHB41900-YC	190	1257
EL-LHB43000-YC	300	1257

1 取付前の確認

- シングルナットで施工する際は、取付ボルトに対応した六角ナット (2個)、平座金: M10 並形 [外径φ 22 以下] (2個) を準備する。
ダブルナットで施工する際は、取付ボルトに対応した六角ナット 3種 (4個)、平座金: M10 並形 [外径φ 22 以下] (2個) と薄型スパナを準備する。
- 器具本体質量 (下表)、ライトユニット質量、及びライトユニットの引き下げ力 (60N) の合計に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。
・ライトユニットの質量は、適合品の納入仕様書を参照ください。
・取付ボルトは、W3/8 または M10 を使用する。

警告
器具の取付けは質量に耐える所に取付ける (落下の原因)

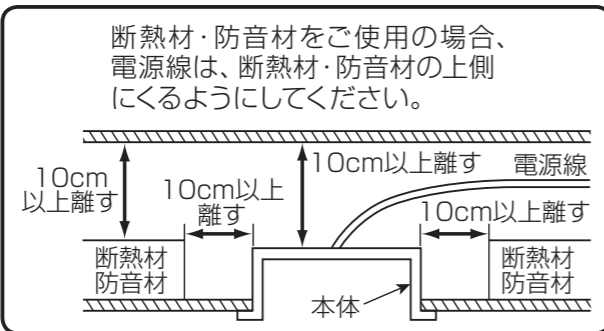
形名	器具本体質量
EL-LHB41900-YC	約 2.2kg
EL-LHB43000-YC	約 3.0kg

2 天井に埋込穴をあける

- 埋込穴、取付ボルトを前ページのように設ける。



警告
断熱施工天井に取付けない (火災の原因)

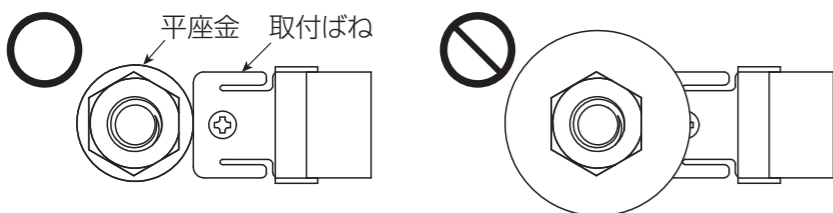


3 器具本体を取付ける

- 器具本体のプッシュ付電源用穴に電源線・アース線を引き込む。K.O の電源用穴を使用する場合は、必ず付属のプッシュを取付ける。
- 取付ボルトにシングルナットまたはダブルナットにて本体を確実に固定する。(推奨取付方法: ダブルナット)

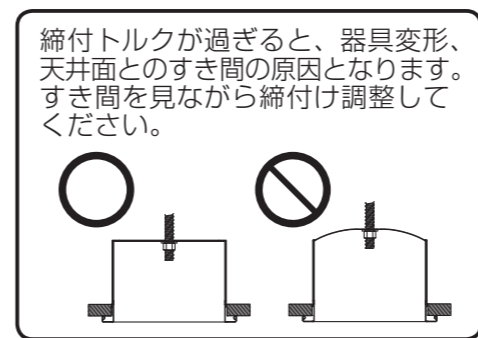
取付方法	ダブルナット	シングルナット
締付トルク	上ナット: 0.8~1.0N・m 下ナット: 0.4~0.6N・m	ナット: 0.5~0.7N・m
用意する使用部品	M10並形平座金 (2個)	M10並形平座金 (2個)
	M10 または W3/8六角ナット3種 (4個)	M10 または W3/8六角ナット1種 (2個)

- ダブルナットにより上ナットを取付ける際は、下ナットを薄型スパナで固定する。
- 900ピッチ取付けの際は、取付ばねに干渉しないように取付ける。(下図)



警告
必ず六角ナットで取付ける (落下の原因)
取付けが不完全な場合落下の原因

注意
器具の取付け・取外し・清掃時は手袋などの保護具を使用する (けがの原因)



4 電源線・アース線を電源端子台に接続する

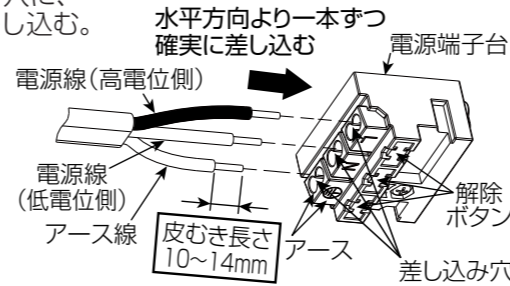
- アース線を電源端子台の差し込み穴に水平方向より確実に差し込む。

警告
アース工事は電気設備の技術基準に従い行う (アース工事が不完全な場合、感電・火災の原因)

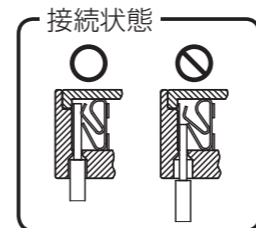
<D種 (第3種) 接地工事が必要です>

- 電源線を電源端子台の差し込み穴に、水平方向より一本ずつ確実に差し込む。

- 適合引込み電源線
φ 1.6mm VVF 単線
φ 2.0mm VVF 単線
- 電源線を電源端子台から取り外すときは、幅6mmのマイナスドライバーで、解除ボタンをまっすぐに押す。



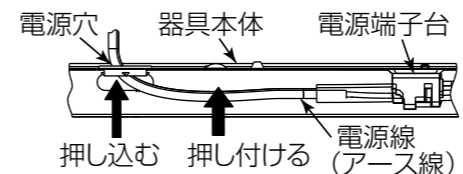
警告
電源の接続は適合電源線の被覆を指定長さにもむき、1本ずつ差し込み穴の奥まで差し込む (差し込み不十分は接触不良により火災・感電の原因)
送り配線は照明器具専用回路とし、電源端子台の送り総容量を確認して接続する (容量を超えると電源端子台が過熱して火災の原因)



・電源端子台の送り総容量はライトユニットの明るさタイプで異なります。(右表参照)

明るさタイプ	送り総容量
6900lm タイプ	12A
5200lm タイプ	14A
4000lm タイプ	16A
3200lm タイプ以下	20A

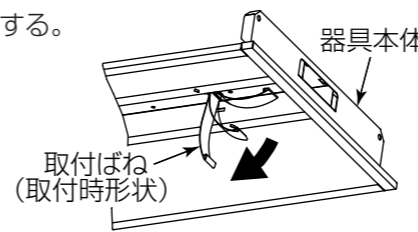
- 電源線・アース線の接続後、余分な電源線はライトユニットとの当たりを防ぐため電源穴に押し込み、電源線を器具本体に押し付ける。



5 ライトユニットを器具本体に取付ける

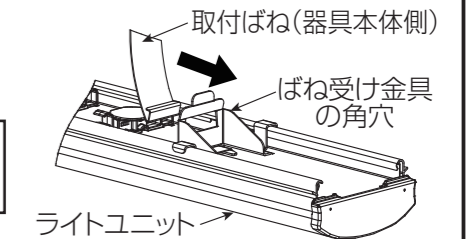
- 器具本体側にライトユニットを仮取付けする。
・器具本体の取付ばねを下げる。

お願い
取付ばねを必要以上に曲げない (取付ばね変形の原因)

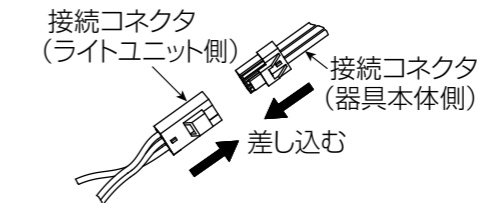


- 取付ばねをライトユニット両側のばね受け金具の角穴に入れる。

注意
片側のみ取付ばねをばね受け金具の角穴に入れた状態で保持しない (落下の原因)



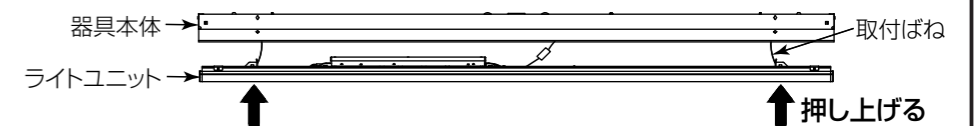
- 器具本体側とライトユニット側の接続コネクタを接続する。



警告
通電した状態でコネクタの接続をしない (感電の原因)

お願い
接続時にライトユニットに、過度な荷重をかけない (破損の原因)

- ライトユニットを取付ける。
・ライトユニットの取付ばね近傍を持ち、器具本体側に押し上げる。



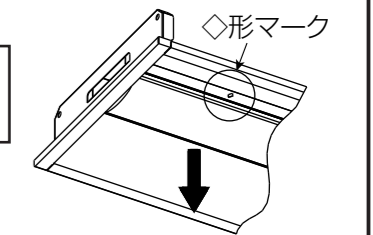
警告
接続コネクタ・電源線・送り配線を挟み込まない (感電・火災の原因)

注意
押し上げ時に器具本体とライトユニット間に指を入れない (けがの原因)
ライトユニット取付後、電線の挟み込みがないことを確認する (感電の原因)

6 ライトユニットの取外しかた

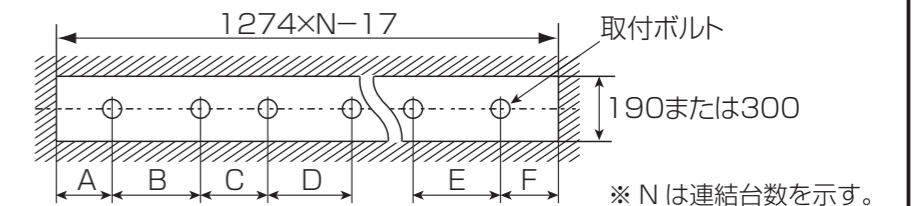
- 器具本体の両端の◇形マークを目印に、ライトユニット側面部を持ち、両手で水平に引き下げる。

注意
点灯中及び消灯直後の器具本体及びライトユニットに触らない (高温のためやけどの原因)



7 連続取付の場合

- 埋込穴、取付ボルトを下図のように設ける。(単位 mm)



ピッチ	A	B	C	D	E	F
600ピッチ取付	337	600	674	600	600	337
800ピッチ取付	237	800	474	800	800	237
900ピッチ取付	187	900	374	900	900	187

- 器具本体A に連結金具 (REB69 別売) をねじで固定する。
- 器具本体A を天井に取付ける。
- 連結金具の脚部を器具本体Bの角穴に挿入しながら器具本体Bを天井に取付ける。
- 連結金具と器具本体Bをねじで固定する。
- 連結取付の中央部から両端に向かってライトユニットを器具本体に取付ける。

